



年報と記録 2025



統計



京都市消防局

KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT



京都市消防局

KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

明日に伝えるかけがえのない京都

年報と記録
2025

統計

火災統計

救急統計

救助統計

住宅火災

受信・指令統計

航空隊の出動状況

文化財関係

鑑識の実施状況

防火対象物

消防用設備等

消防同意

危険物

高圧ガス施設

液化石油ガス施設

職員数

消防団関係

自主防災会・市民関係

応急手当の普及啓発

消防水利数

消防装備・安全教育関係

市民防災センターの来館者数

防火管理講習関係

広報・広聴活動

火 災 統 計

令和 6 年中の火災概要（京都市）

- 火災件数は 267 件で、前年と比べて 47 件増加し、出火率（人口 1 万人当たりの火災件数）は 1.9 件となりました。
- 火災による被害は、建物焼損床面積、建物焼損表面積、林野焼損面積、焼損棟数、り災世帯数、り災人員、負傷者、損害額が前年より増加しました。建物焼損床面積は、3,469 m²で、前年より 1,176 m²増加しました。
- 火災による死者は 8 人で、前年より 4 人減少しました。放火自殺者は発生せず、高齢者等（65 歳以上の高齢者及び身体不自由者）は 4 人でした。
- 負傷者が発生した火災は 43 件で、55 人が負傷し、前年より 9 人増加しました。
- 業態別では、一般住宅、共同住宅、併用住宅を合わせた住宅では 138 件発生し、全建物火災（210 件）の 66%を占め、次いで、工場・作業場が 19 件、飲食店が 14 件、旅館・ホテルが 10 件発生しました。
- 火災原因別では、たばこが 31 件と最も多く、次いで、電気機器、こんろ、放火（疑い含む）、コード、暖房器具、ガス・油類引火、たき火、配線器具、天ぷらなべの順に発生しました。

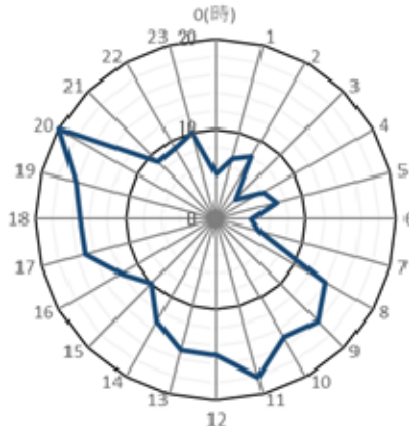
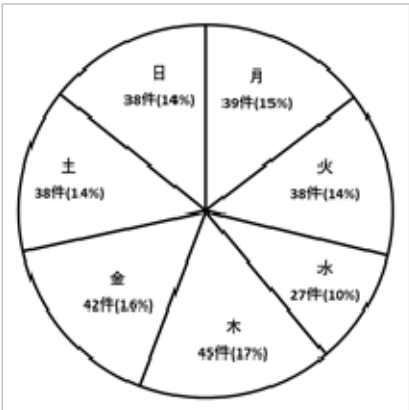
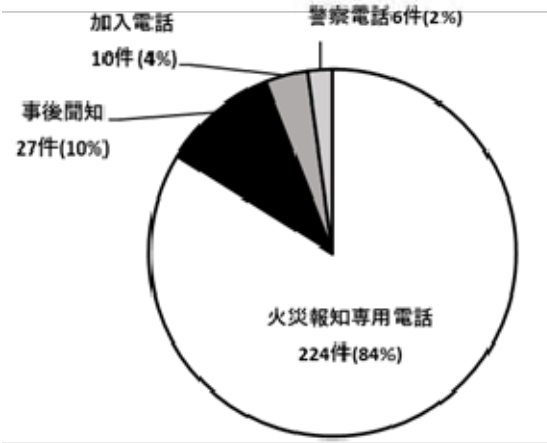
令和 6 年中の火災状況

区 分 項 目		令和5年	令和6年	増△減	1 日 平 均	
					令和5年	令和6年
火 災 件 数		220	267	47	0.60	0.73
焼 損 積	建物 (m ²)	2,293	3,469	1,176	6.28	9.48
	床面積					
	表面積	433	578	145	1.19	1.58
林 野 (a)		2	29	27	0.01	0.08
焼 損 棟 数	全 焼	18	22	4	0.05	0.06
	半 焼	12	17	5	0.03	0.05
	部 分 焼	48	67	19	0.13	0.18
	ぼ や	113	160	47	0.31	0.44
り 災 世 帯 数	全 損	16	19	3	0.04	0.05
	半 損	10	15	5	0.03	0.04
	小 損	119	157	38	0.33	0.43
り 災 人 員		251	353	102	0.69	0.96
死 傷 者	死 者	12	8	△ 4	0.03	0.02
	負 傷 者	46	55	9	0.13	0.15
損 害 額 (千円)		249,558	306,616	57,058	683.72	837.75

覚知方法別の状況

発生曜日別の状況

発生時間別の状況



過去 10 年間の京都市の火災状況

項目 \ 年		平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令 和 元 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	
火災件数		232	256	249	230	215	204	196	193	220	267	
火災 種別	建物	170	193	176	173	162	154	147	147	158	210	
	林野	2	2	3	3	3	3	1	2	2	5	
	車両	35	23	32	13	18	17	18	15	16	18	
	その他	25	38	38	41	32	30	30	29	44	34	
焼損 面積	建物	床	4,723	4,282	4,203	5,850	3,477	4,190	2,716	3,046	2,293	3,469
	(㎡)	表	1,096	751	413	523	445	939	573	626	433	578
	林野 (a)	5	26	18	16	71	738	10	7	2	29	
火元棟の 焼損面積 (㎡)	床面積	4,268	3,381	3,879	4,310	2,897	2,302	2,544	2,558	2,153	2,863	
	表面積	583	252	161	179	212	877	148	238	259	373	
焼損 棟数	全焼	23	33	23	25	20	14	17	29	18	22	
	半焼	16	20	18	20	12	19	15	4	12	17	
	部分焼	74	86	74	66	62	56	50	50	48	67	
	ぼや	133	127	127	129	111	109	118	122	113	160	
り 災 世帯数	全損	16	39	24	22	15	16	18	19	16	19	
	半損	19	18	18	26	10	19	15	7	10	15	
	小損	152	179	155	142	128	145	130	126	119	157	
り災人員		345	392	361	363	285	313	301	288	251	353	
死傷者	死者	6	15	15	12	41	9	6	4	12	8	
	負傷者	61	52	77	60	83	64	59	45	46	55	
損害額 (千円)		264,570	310,783	400,867	471,213	434,017	313,529	167,778	297,498	249,558	306,616	

過去 10 年間の行政区別の火災状況

行政区 \ 年											
	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	計
北	15	23	30	19	13	20	17	12	24	19	192
上京	11	8	12	11	12	9	12	8	10	10	103
左京	22	22	30	23	34	17	19	17	23	27	234
中京	21	25	17	17	14	15	14	23	18	19	183
東山	10	8	12	11	6	9	6	10	9	13	94
山科	11	21	26	13	15	13	18	14	18	31	180
下京	19	19	13	13	15	11	12	14	15	23	154
南	23	22	15	22	19	16	18	14	15	25	189
右京	29	30	24	33	28	23	24	22	30	25	268
西京	27	19	25	17	17	17	15	21	20	18	196
伏見	44	59	45	51	42	54	41	38	38	57	469
計	232	256	249	230	215	204	196	193	220	267	2,262

過去 10 年間の主な火災原因

平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年		平成 30 年		令和元年	
放火（疑含）	39	たばこ	50	放火（疑含）	34	放火（疑含）	27	たばこ	31
たばこ	35	放火（疑含）	42	たばこ	27	たばこ	26	こんろ	28
こんろ	15	こんろ	23	こんろ	22	コード	16	放火（疑含）	16
暖房器具	14	たき火	13	電気機器	15	こんろ	14	暖房器具	14
天ぷらなべ	11	ガス・油類引火	11	たき火	14	暖房器具	14	コード	12
たき火	10	天ぷらなべ	10	コード	14	たき火	13	電気機器	12
ローソク	10	暖房器具	9	ガス・油類引火	13	配線器具	12	たき火	10
ガス・油類引火	9	電気機器	9	暖房器具	13	電気機器	10	配線器具	10
電気機器	9	配線器具	9	天ぷらなべ	12	ガス・油類引火	10	天ぷらなべ	8
コード	8	コード	8	ローソク	7	ローソク	7	溶接・溶断機	6
排気管・排気筒	8			溶接・溶断機	7	火遊び	7		

令和 2 年		令和 3 年		令和 4 年		令和 5 年		令和 6 年	
放火（疑含）	35	放火（疑含）	29	たばこ	27	たばこ	33	たばこ	31
たばこ	24	たばこ	26	コード	23	こんろ	26	電気機器	27
こんろ	21	こんろ	18	電気機器	21	たき火	20	こんろ	25
暖房器具	14	電気機器	18	放火（疑含）	16	放火（疑含）	18	放火（疑含）	23
コード	13	コード	12	こんろ	12	電気機器	14	コード	22
たき火	13	暖房器具	11	たき火	11	天ぷらなべ	13	暖房器具	16
天ぷらなべ	10	天ぷらなべ	10	配線器具	9	ガス・油類引火	11	ガス・油類引火	12
ガス・油類引火	8	たき火	9	暖房器具	7	コード	11	たき火	11
配線器具	8	ガス・油類引火	5	天ぷらなべ	6	暖房器具	10	配線器具	11
電気機器	6	ローソク	5	ライター	5	ローソク	6	天ぷらなべ	9
ローソク	6			線香	5				
				排気管・排気筒	5				

主な火災原因別の出火事例

（令和 6 年中）

火災原因	火 災 事 例
たばこ	・灰皿で揉み消した吸い殻をごみ袋に捨てたところ、消火が不十分であったため、周囲の紙類に燃え広がったもの。 ・喫煙所に設置の喫煙用集塵脱臭機の吸込口に火のついたままのたばこを捨てたため、フィルターに着火したもの。
電気機器	・ごみ集積所に廃棄されていた掃除機をパッカー車の荷箱に投入した際、掃除機のリチウムイオンバッテリーが破碎された衝撃により出火したもの。 ・インターネット購入したメーカー純正品でない電動工具用互換バッテリーが何らかの原因により発火したもの。
こんろ	・電気グリル鍋を誤ってガステーブルに置いて点火したため、樹脂部分に着火したもの。 ・飼い犬がこんろに脚をかけた際に点火ボタンが押下され、こんろ上に置き忘れた清掃用タオルに着火したもの。
放火 （疑い含む）	・何者かがライター等の有炎火により、駅の敷地内に設置されていた簡易テントに放火したもの。 ・何者かがライター等の有炎火により、古紙回収日の前日から集積所に置かれていた古新聞等に放火したもの。
コード	・引っ越しの際に持ち込んだエアコンの電源コードの長さが足りなかったため、素人工事により延長したもので、接続部分が発熱し、出火したもの。 ・テーブルタップのコード部分が踏みつけ等により半断線し、発熱したことから絶縁被覆が溶融し、短絡した火花が付近のほこりに着火したもの。

行政区別の火災状況

(令和6年中)

行政区 項 目		計	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見
火 災 件 数		267	19	10	27	19	13	31	23	25	25	18	57
火 災 別	建 物	210	16	8	22	16	13	23	23	21	17	11	40
	林 野	5			1			1			2		1
	車 両	18	1		1	2		1		1	4	1	7
	そ の 他	34	2	2	3	1		6		3	2	6	9
火元棟の焼損 面積(㎡)	床 面 積	2,863	85	127	510	252	169	148	218	591	323	71	369
	表 面 積	373	3		2	5	10	47	37	92	2		175
焼 損 数	全 焼	22	5	1	8	1			1		4	1	1
	半 焼	17		2	2		4	3		2		1	3
	部 分 焼	67	2	1	7	5	4	12	8	4	6	1	17
	ぼ や	160	14	8	17	14	9	12	16	18	13	10	29
り 災 数	全 損	19	2	1	4	1	3		1	2	2		3
	半 損	15		2	2		2	2		1		1	5
	小 損	157	13	7	18	12	9	24	13	11	10	9	31
り 災 人 員		353	33	18	37	25	28	47	22	22	28	24	69
焼 損 積	建物 (㎡)	床	3,469	209	239	816	252	187	218	591	355	81	369
		表	578	3		41	12	18	37	92	75	27	205
	林野 (a)		29			4					25		
死 傷 者	死 者		8	1		1	1		1	2			2
	負 傷 者		55	1	6	3	6	11	8	6	1	3	10
損 害 額 (千円)		306,616	11,490	5,000	63,814	26,488	30,289	16,448	21,430	56,439	9,969	7,291	57,958

月別の火災状況

(令和6年中)

月 項 目			計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
火 災 件 数			267	23	16	23	17	23	23	19	28	19	24	23	29
火 災 別 種	建 物	210	18	14	19	14	20	18	12	20	15	17	18	25	
	林 野	5					1		1	1				2	
	車 両	18	1	1	2		1	2	3	4	1	2	1		
	そ の 他	34	4	1	2	3	1	3	3	3	3	5	4	2	
火元棟の焼損 面積(㎡)	床 面 積	2,863	142	263	158	283	376	397	170	82	100	49	537	306	
	表 面 積	373	44	68	35	13	48	7	6	24	6	95	2	25	
焼 損 数 棟	全 焼	22			1	2	3	6	3	2	2			3	
	半 焼	17	2	1	1		4		2		2		2	3	
	部 分 焼	67	6	3	14	5	3	5	4	4	4	6	6	7	
	ぼ や	160	10	12	10	11	18	12	13	18	11	11	12	22	
り 災 数 世 帯	全 損	19	1	2	1	1	3	2	1	1	2			5	
	半 損	15	1		1	1	4		3			1	3	1	
	小 損	157	14	14	16	10	13	12	12	9	9	12	12	24	
り 災 人 員		353	37	31	28	26	41	23	24	17	21	25	28	52	
焼 損 積 面	建物 (㎡)	床	3,469	142	263	158	293	488	521	284	82	296	49	537	356
		表	578	44	68	63	113	49	14	43	35	6	95	14	34
	林野 (a)		29					2				2			25
死 傷 者	死 者	8		1	1		2	2					1	1	
	負 傷 者	55	5	5	3	3	6	4	2	4	3	3	10	7	
損 害 額 (千円)			306,616	12,900	23,350	30,381	7,124	39,402	26,929	13,754	17,842	13,655	7,762	61,959	51,558

建物火災の用途・業態別の火災状況

用途・業態		区分	火 災 件 数			焼損面積	損害額	4 チ ェ ッ ク 別				
		年	令和5年	令和6年	増△減	(㎡)	(千円)	計	場 所	器 具	方 法	後始末
計			158	210	52	3,469	302,578	177	43	44	52	38
住 宅	一般		57	69	12	2,070	130,161	60	22	13	13	12
	共同		42	63	21	399	58,854	53	11	9	20	13
	併用		2	6	4	149	12,933	6	1	1	1	3
キャバレー・カフェ			0	1	1	0	69	1		1		
飲 食 店			24	14	△ 10	45	4,947	14	3	2	8	1
店 舗			0	7	7	236	5,092	4		2		2
旅 館 ・ ホ テ ル			2	10	8	0	1,252	9	2	3	3	1
寄 宿 舎 ・ 下 宿			1	1	0	0	1	1			1	
病 院 ・ 医 院			0	2	2	0	247	0				
福 祉 施 設 等			1	2	1	0	1	0				
学 校			3	5	2	0	45	4	1	2	1	
神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会			1	1	0	0	0	0				
工 場 ・ 作 業 場			19	19	0	542	84,323	17	1	9	4	3
倉 庫			3	4	1	28	4,625	3	1	1		1
事 務 所			2	3	1	0	17	3	1	1		1
複合特定共用部分			0	1	1	0	1	0				
そ の 他			1	2	1	0	10	2			1	1

令和 6 年中の主な火災

■ 次の区分に該当するもの

- ① 焼損面積 300 ㎡ 以上
- ② 損害額 3,000 万円以上
- ③ り災世帯 10 世帯以上

区分	覚知日時	覚知区分	発生場所	焼損棟数	り 災世帯数	り災人員	死傷者		焼損面積(㎡)	損害額(千円)
							死者	負傷者		
④	6 月 1 日 1 時 50 分	専用	中京区西ノ京 一般住宅	全 焼 1 部分焼 1 ぼ や 2	全損 1 小損 3	9	1	3	(床) 165 (表) 7	4,429
①②	11 月 29 日 02 時 22 分	専用	南区吉祥院 作業場	部分焼 1	—	—	—	—	(床) 378	49,925
④	12 月 11 日 15 時 17 分	専用	東山区 作業場	半 焼 2 ぼ や 2	全損 2 小損 2	9	—	1	(床) 82 (表) 6	24,594

④ 前各区分以外の主な火災

令和 6 年中の火災による死傷者の状況

■ 火災による死者

- 火災による死者は 8 人で、前年より 4 人減少しました。放火自殺者は発生せず、高齢者等（65 歳以上の高齢者及び身体不自由者）は 4 人でした。
- 発生経過では、就寝中で火災の発見が遅れた方、避難行動は起こしているが逃げきれなかった方、いわゆる『逃げ遅れ』が 6 人で半数以上を占めています。そのほかに持出品に気を取られて逃げる機会を失った方、火災が急速に拡大したため、逃げられなかった方が各 1 人でした。
- 死者 8 人は、全て住宅火災で発生しています。

■ 火災による負傷者

- 火災による負傷者は 43 件の火災で 55 人発生し、前年に比べ 9 人増加しました。
- 負傷者区分では、火災を発生させた方、火災が発生した建物などの居住者や勤務者が 44 人で全体の 80%を占めました。
- 受傷時状況をみると、初期消火中が 19 人で全体の 35%を占めたほか、避難中が 13 人、火気取扱中に着衣に着火した方が 4 人、就寝中が 3 人などでした。
- 負傷程度では、軽症が 30 人、中等症が 20 人、重症が 5 人でした。

令和 6 年中の火災概要速報値（全国）

	(年間)	(1日当たりの平均)
火 災 件 数	37,036 件	101.2 件
建 物 火 災	20,908 件	57.1 件
林 野 火 災	833 件	2.3 件
車 両 火 災	3,538 件	9.7 件
船 舶 火 災	62 件	0.2 件
航空機火災	3 件	0.0 件
その他火災	11,692 件	31.9 件
建物焼損床面積	969,767 m ²	2,649.6 m ²
林 野 焼 損 面 積	106,785 a	291.8 a
死 傷 者 数	7,178 人	19.6 人
死 者	1,436 人	3.9 人
負 傷 者	5,742 人	15.7 人
損 害 額	92,895,402 千円	253,812.6 千円

大都市の火災件数※

	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京都	横浜市	川崎市	相模原市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市
令和 6 年	420	247	354	259	3,339	678	398	153	143	131	210	510	267	719	181	386	172	235	220	279	166
令和 5 年	385	246	313	262	3,171	733	390	150	172	130	168	550	220	707	165	392	191	227	197	283	161

※ 総務省消防庁「火災の状況」から引用、令和 5 年度は確定値、令和 6 年度は速報値

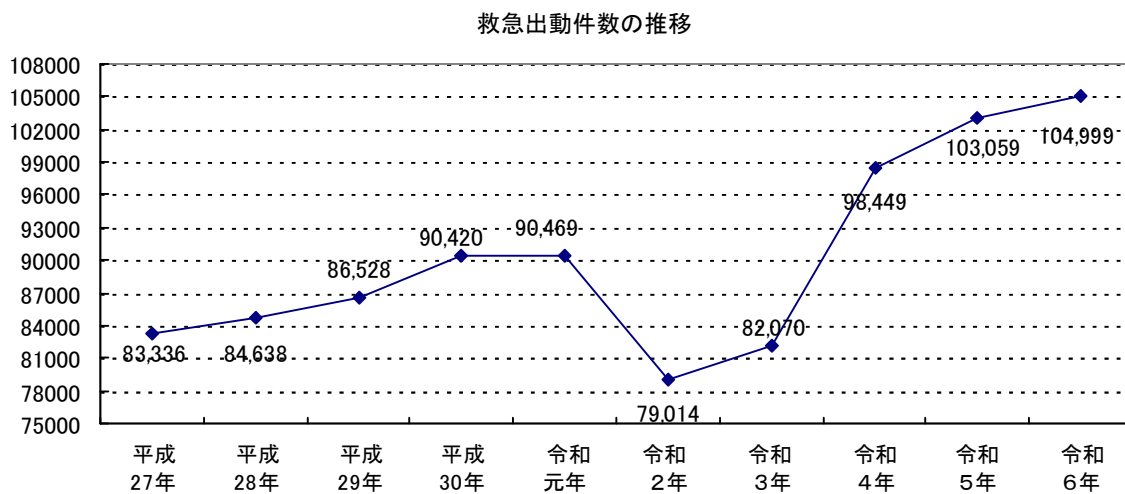
大都市の出火率※

	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京都	横浜市	川崎市	相模原市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市
令和 6 年	2.1	2.3	2.6	2.6	3.5	1.8	2.6	2.1	1.9	1.9	2.7	2.2	1.9	2.6	2.2	2.6	2.5	2.0	2.4	1.8	2.3
令和 5 年	2.0	2.3	2.3	2.7	3.3	2.0	2.6	2.1	2.2	1.9	2.1	2.4	1.6	2.6	2.0	2.6	2.7	1.9	2.1	1.8	2.2

※ 総務省消防庁火災の状況（概数）の火災件数と、住民基本台帳（各年 1 月 1 日現在）の人口を基に出火率を算出し、小数点第 2 位を四捨五入

救 急 統 計

過去 10 年間の救急出動件数の推移



過去 10 年間の救急出動件数の推移

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出動件数	83,336	84,638	86,528	90,420	90,469	79,014	82,070	98,449	103,059	104,999
対前年増加件数	1,593	1,302	1,890	3,892	49	▲11,455	3,056	16,379	4,610	1,940
対前年増減率	1.9%	1.6%	2.2%	4.5%	0.1%	▲12.7%	3.9%	20.0%	4.7%	1.9%
1日平均件数	228	231	237	248	248	216	225	270	282	287
1隊平均件数	2,778	2,730	2,791	2,917	2,827	2,469	2,565	3,077	3,123	3,088
1隊1日平均件数	7.6	7.5	7.6	8.0	7.7	6.7	7.0	8.4	8.6	8.4

過去 10 年間の事故種別救急出動件数

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火 災	370	387	409	371	382	364	351	335	373	390
自 然	2	1	3	48	8	2	8	1	2	4
水 難	15	11	23	20	16	20	13	20	17	19
交 通	8,215	8,033	7,779	7,450	7,045	5,663	5,629	6,217	6,331	6,398
労 災	492	494	535	614	654	479	428	538	598	573
運 動	311	334	382	411	435	245	270	352	452	449
一 般	12,786	13,295	13,711	14,209	14,269	13,353	13,585	15,699	17,047	17,615
加 害	550	499	505	451	426	381	344	369	377	369
自 損	722	753	757	644	602	644	647	714	806	741
急 病	54,920	55,647	57,364	61,046	61,589	53,159	55,812	68,937	71,572	72,972
転 院	3,711	3,898	3,943	4,007	4,125	3,902	4,180	4,314	4,569	4,693
その他	1,242	1,286	1,117	1,149	918	802	803	953	915	776
計	83,336	84,638	86,528	90,420	90,469	79,014	82,070	98,449	103,059	104,999

過去 10 年間の事故種別救護人員

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火 災	77	71	101	98	106	78	73	70	63	75
自 然	1	1	3	43	8	1	6	1	2	4
水 難	7	4	7	6	7	9	4	9	14	7
交 通	8,056	7,793	7,327	7,075	6,653	5,318	5,200	5,540	5,558	5,683
労 災	487	485	529	604	634	463	419	521	573	553
運 動	310	333	382	414	434	243	269	343	437	438
一 般	11,937	12,409	12,708	13,098	13,185	12,281	12,355	13,731	14,817	15,674
加 害	457	420	430	380	358	310	262	235	287	274
自 損	544	557	577	477	432	462	478	474	526	543
急 病	49,817	50,202	51,634	54,688	55,109	47,355	49,378	56,261	59,330	62,411
転 院	3,635	3,805	3,837	3,934	4,055	3,824	4,110	4,241	4,507	4,663
その他	65	20	35	49	35	22	31	38	29	25
計	75,393	76,100	77,570	80,866	81,016	70,366	72,585	81,464	86,143	90,350

救 助 統 計

救助活動の状況

■ 過去 10 年間の救助事故種別活動件数及び救出人員

種別	年 件数	平成 2 7 年	平成 2 8 年	平成 2 9 年	平成 3 0 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	計
火災	活動件数	10	19	16	18	14	16	13	5	14	13	138
	救出人員	13	18	15	13	14	14	11	5	15	17	135
交通	活動件数	59	52	54	60	52	54	47	49	64	51	542
	救出人員	65	56	56	70	47	48	41	49	65	55	552
水難	活動件数	19	12	24	21	14	24	16	21	16	14	181
	救出人員	8	7	17	20	9	12	10	12	9	8	112
自然 災害	活動件数	1	0	0	1	0	1	1	0	1	1	6
	救出人員	2	0	0	1	0	0	3	0	1	1	8
機械	活動件数	10	7	11	21	15	9	8	5	4	9	99
	救出人員	16	7	16	43	24	11	10	5	5	13	150
建物	活動件数	568	568	620	703	713	691	757	845	935	950	7, 350
	救出人員	287	327	344	415	377	336	351	399	473	462	3, 771
ガス 酸欠	活動件数	4	10	6	7	8	9	10	15	17	11	97
	救出人員	2	3	5	3	8	5	6	4	9	5	50
山岳	活動件数	83	96	100	107	97	96	83	91	111	84	948
	救出人員	82	87	96	106	98	116	84	98	111	86	964
その他	活動件数	144	122	122	164	141	123	139	132	155	149	1, 391
	救出人員	138	113	118	140	129	110	131	118	164	133	1, 294
合計	活動件数	898	886	953	1, 102	1, 054	1, 023	1, 074	1, 163	1, 317	1, 282	10, 752
	救出人員	613	618	667	811	706	652	647	690	852	780	7, 036

■ 令和 6 年 月別事故発生状況

種別	月 件数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
火災	活動件数	0	1	2	0	3	2	0	0	1	1	2	1	13
	救出人員	0	1	2	0	3	5	0	0	1	1	3	1	17
交通	活動件数	6	4	2	6	9	3	5	5	0	6	4	1	51
	救出人員	7	4	2	7	10	2	6	5	0	6	5	1	55
水難	活動件数	0	1	1	1	0	2	3	2	1	3	0	0	14
	救出人員	0	0	0	1	0	1	2	1	1	2	0	0	8
自然 災害	活動件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	救出人員	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
機械	活動件数	1	1	1	0	0	1	0	2	1	1	1	0	9
	救出人員	1	1	1	0	0	1	0	6	1	1	1	0	13
建物	活動件数	88	80	71	74	73	63	86	109	77	82	51	96	950
	救出人員	44	43	31	39	38	29	40	47	39	33	31	48	462
ガス 酸欠	活動件数	0	0	1	0	1	1	2	1	0	2	2	1	11
	救出人員	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1	5
山岳	活動件数	6	3	5	9	8	5	9	7	7	8	10	7	84
	救出人員	6	3	4	8	10	5	9	9	7	8	10	7	86
その他	活動件数	12	7	10	22	14	11	10	13	13	9	18	10	149
	救出人員	10	6	7	18	13	10	10	12	12	8	17	10	133
合計	活動件数	113	97	93	112	108	88	115	140	100	112	88	116	1,282
	救出人員	68	58	48	73	74	54	67	82	61	59	68	68	780

■ 令和 6 年 行政区別事故発生状況

種別	行政区 件数	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	市外	計
火災	活動件数	1	0	1	1	3	1	1	2	0	0	3	0	13
	救出人員	1	0	1	4	4	1	1	2	0	0	3	0	17
交通	活動件数	5	0	3	1	1	4	2	6	7	6	15	1	51
	救出人員	6	0	3	2	1	4	3	7	7	6	15	1	55
水難	活動件数	1	0	0	0	2	1	1	2	1	0	3	3	14
	救出人員	1	0	0	0	2	1	0	0	1	0	2	1	8
自然 災害	活動件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	救出人員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
機械	活動件数	0	1	0	1	2	1	1	1	0	0	2	0	9
	救出人員	0	1	0	1	2	1	1	1	0	0	6	0	13
建物	活動件数	54	54	87	86	30	94	58	66	109	79	233	0	950
	救出人員	31	26	45	38	14	52	31	39	51	33	102	0	462
ガス 酸欠	活動件数	0	1	1	0	0	1	0	0	3	0	5	0	11
	救出人員	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	5
山岳	活動件数	2	0	26	0	0	2	0	0	22	6	26	0	84
	救出人員	1	0	26	0	0	2	0	0	23	8	26	0	86
その他	活動件数	10	10	27	5	13	11	11	6	15	11	27	3	149
	救出人員	8	8	21	6	13	11	10	4	14	9	26	3	133
合計	活動件数	73	66	145	94	51	115	75	83	157	102	314	7	1,282
	救出人員	48	36	97	51	36	72	47	53	97	56	182	5	780

住 宅 火 災

過去 10 年間の住宅火災の発生状況

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	平 均
火 災 件 数	232	256	249	230	215	204	196	193	220	267	226
うち建物火災 a	170	193	176	173	162	154	147	147	158	210	169
うち住宅火災 b	101	122	104	104	107	101	104	90	101	138	107
建物火災に占める 住宅火災の割合 b/a	59%	63%	59%	60%	66%	66%	71%	61%	64%	66%	63%

※平均については、小数点第 1 位を四捨五入している。

過去 10 年間の住宅火災における焼死者の状況

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	平 均
焼 死 者 数	6	15	15	12	41	9	6	4	12	8	12.8
うち放火自殺者等を除く	5	14	8	10	41	8	4	4	11	8	11.3
うち建物火災死者	4	13	8	10	41	8	4	4	11	8	11.1
うち住宅火災死者 a	4	13	8	9	6	8	4	4	11	8	7.5
うち高齢者等 b	3	12	6	7	5	7	4	4	10	4	6.2
高齢者等(※)割合 b/a	75%	92%	75%	78%	83%	88%	100%	100%	91%	50%	83%

※ 65 歳以上の高齢者及び身体不自由者

※ 平均については、小数点第 1 位を四捨五入している。

過去 10 年間の住宅火災の主な火災原因

平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年		平成 30 年		令和元年	
たばこ	24	たばこ	33	放火（疑含）	16	たばこ	17	たばこ	20
放火（疑含）	10	放火（疑含）	15	たばこ	13	暖房器具	13	こんろ	19
こんろ	10	こんろ	15	暖房器具	11	放火（疑含）	10	暖房器具	13
暖房器具	9	天ぷらなべ	8	こんろ	10	こんろ	10	放火（疑含）	7
ローソク	9	暖房器具	7	コード	10	コード	9	天ぷらなべ	7
ガス・油類引火	7	コード	6	天ぷらなべ	9	天ぷらなべ	5	配線器具	7
天ぷらなべ	4	ローソク	5	ローソク	5	ローソク	5	コード	5
コード	4								
配線器具	4								
令和 2 年		令和 3 年		令和 4 年		令和 5 年		令和 6 年	
たばこ	17	たばこ	15	コード	16	こんろ	21	こんろ	22
放火（疑含）	17	放火（疑含）	14	たばこ	15	たばこ	17	たばこ	20
こんろ	12	こんろ	13	電気機器	9	暖房器具	10	コード	15
暖房器具	11	暖房器具	11	こんろ	8	コード	7	暖房器具	13
コード	7	コード	10	放火（疑含）	7	電気機器	6	電気機器	13
天ぷらなべ	6	天ぷらなべ	9	配線器具	6	ローソク	6	放火（疑含）	10
配線器具	6	電気機器	6	暖房器具	5	天ぷらなべ	4	配線器具	6
				ライター	5	ガス・油類引火	4		

※火災原因の上位 7 項目を掲載

受信・指令統計

受信統計

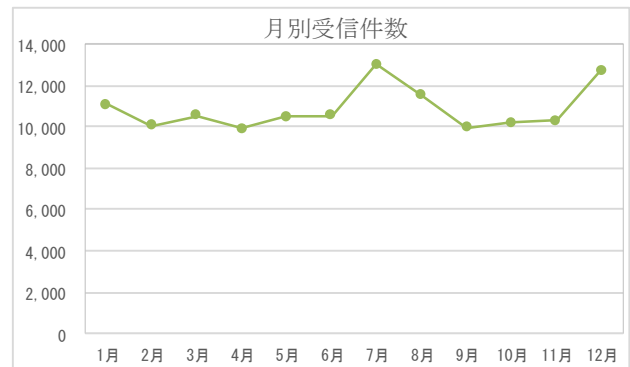
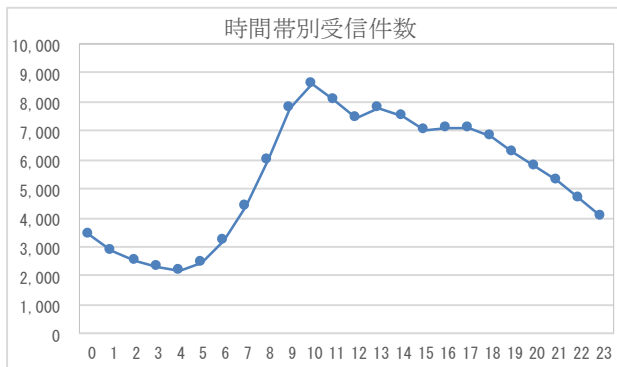
(令和6年中)

種別 区分	災 害 通 報					災 害 以 外 の 通 報					総 受 信 件 数
	火 災	救 急	救 助	そ の 他	小 計	訓練通報	いたずら	間 違 い	問合せ等	小 計	
1 1 9	631	12,710	166	128	13,635	1,419	882	538	829	3,668	17,303
I P	1,049	29,743	182	113	31,087	1,332	221	527	925	3,005	34,092
1 1 0	54	349	66	11	480	0	0	0	73	73	553
携帯電話	2,073	61,358	1,420	223	65,074	374	3,976	3,301	3,579	11,230	76,304
緊 通	22	550	7	169	748	0	0	378	41	419	1,167
相談センター	1	156	3	18	178	0	0	12	79	91	269
そ の 他	64	345	47	13	469	5	4	3	106	118	587
令和6年	3,894	105,211	1,891	675	111,671	3,130	5,083	4,759	5,632	18,604	130,275
令和5年	3,691	103,119	1,976	823	109,609	3,048	3,664	6,918	5,390	19,020	128,629
前 年 比	203	2,092	-85	-148	2,062	82	1,419	-2,159	242	-416	1,646
1 日 平 均	11	287	5	2	305	9	14	13	15	51	356

備考1 「110」は、京都府警察本部経由で災害を受信したものです。

2 「緊通」は、緊急通報システム（あんしんネット119）を設置した世帯から災害等を受信したものです。

3 1日平均は、令和6年中のものを示します。



指令統計

(令和6年中)

指令 種別 月	災 害 指 令																指 令 総 数
	火 災 等											救 急 救 助					
	基 準	中 高 層	特 対	林 野	危 険 物	地 下 街	特 災	応 援	高 速	特 命 (火災)	特 命 (他)	救 急	救 助	高 速	応 援	集 団	
1 月	39	10	0	1	0	0	2	0	0	164	111	8,882	172	6	1	0	9,328
2 月	20	27	0	0	0	0	2	1	1	154	77	7,899	157	0	0	0	8,338
3 月	43	15	0	0	0	0	7	0	1	160	92	8,188	156	6	5	0	8,673
4 月	33	24	0	2	0	0	0	0	2	132	80	7,784	209	4	1	0	8,271
5 月	65	19	0	8	0	0	7	0	3	124	81	8,355	165	0	2	0	8,829
6 月	53	21	0	0	0	0	5	0	0	216	90	8,180	157	1	6	0	8,729
7 月	46	6	0	3	0	0	1	0	3	288	77	10,222	192	8	6	0	10,853
8 月	22	18	0	4	0	0	0	0	3	212	82	9,149	204	12	8	0	9,714
9 月	35	28	1	0	0	0	1	0	0	182	61	7,864	159	3	2	0	8,336
10 月	44	22	0	10	3	0	1	0	1	180	94	8,055	169	4	4	0	8,578
11 月	38	36	0	0	0	1	7	0	0	198	89	8,114	134	9	10	0	8,636
12 月	80	27	0	10	0	0	5	0	3	222	107	10,143	191	6	6	0	10,800
合 計	518	253	1	29	3	1	38	1	17	2,232	1,041	102,775	2,066	59	51	0	109,085

※ 高速とは、名神高速道路、京滋バイパス、第二京阪道路、京都縦貫自動車道及び京都市道高速道路1号線をいう。

過去 10 年間の受信統計

種別 区分	災 害 通 報					災 害 以 外 の 通 報					総 受 信 件 数
	火 災	救 急	救 助	そ の 他	小 計	訓練通報	いたずら	間 違 い	問合せ等	小 計	
令和 6 年	3,894	105,211	1,891	675	111,671	3,130	5,083	4,759	5,632	18,604	130,275
令和 5 年	3,691	103,119	1,976	823	109,609	3,048	3,664	6,918	5,390	19,020	128,629
令和 4 年	3,433	99,042	1,833	863	105,171	2,250	2,534	5,542	6,035	16,361	121,532
令和 3 年	3,352	82,313	1,628	758	88,051	1,957	2,318	6,035	5,817	16,127	104,178
令和 2 年	3,103	79,211	1,523	675	84,512	2,126	2,279	5,509	5,492	15,406	99,918
令和元年	2,954	91,128	1,570	803	96,455	3,982	1,998	5,704	6,532	18,216	114,671
平成 30 年	2,920	90,891	1,687	1,032	96,530	3,983	2,663	4,966	7,201	18,813	115,343
平成 29 年	2,911	86,913	1,525	868	92,217	3,941	2,568	4,961	5,881	17,351	109,568
平成 28 年	2,531	85,260	1,442	928	90,161	3,991	1,792	5,048	5,858	16,689	106,850
平成 27 年	2,587	83,765	1,472	853	88,677	3,899	1,575	5,625	6,273	17,372	106,049

※ 総受信件数には、平成 25 年まで実施していた回線試験数を含めず。

過去 10 年間の指令統計

指令 種別 月	災 害 指 令																指 令 総 数
	火 災 等											救 急 救 助					
	基 準	中 高 層	特 対	林 野	危 険 物	地 下 街	特 災	応 援	高 速	特 命 (火災)	特 命 (他)	救 急	救 助	高 速	応 援	集 団	
令和 6 年	518	253	1	29	3	1	38	1	17	2,232	1,041	102,775	2,066	59	51	0	109,085
令和 5 年	483	214	2	27	3	2	69	5	21	1,975	1,191	99,640	2,245	70	24	0	105,971
令和 4 年	427	200	5	18	0	0	60	7	3	1,788	1,131	94,550	2,102	75	51	2	100,419
令和 3 年	447	204	7	35	5	0	52	1	19	1,712	1,277	79,244	1,913	71	25	10	85,022
令和 2 年	443	249	0	48	0	0	38	11	11	1,574	1,054	76,983	1,811	46	27	0	82,295
令和元年	476	207	0	45	5	0	14	6	19	1,495	1,222	88,334	1,807	87	29	1	93,747
平成30年	561	228	0	26	2	0	15	7	24	1,410	1,451	88,038	1,958	78	31	25	93,854
平成29年	536	200	0	46	0	0	7	4	36	1,266	1,343	84,427	1,709	67	33	1	89,675
平成28年	572	236	0	27	0	2	8	6	12	995	1,393	81,974	1,707	83	34	5	87,054
平成27年	489	202	0	17	2	0	7	6	19	995	1,516	81,162	1,705	75	13	0	86,208

※ 高速とは、名神高速道路、京滋バイパス、第二京阪道路、京都縦貫自動車道及び京都市道高速道路 1 号線をいう。

航空隊の出動状況

■ 過去 10 年間の消防航空隊の出動状況

	年／事故種別	火災	救助	救急	その他(※)	計
出動件数	令和 6 年	14	35	38	6	93
	令和 5 年	21	30	39	7	97
	令和 4 年	16	31	52	5	104
	令和 3 年	22	29	54	11	116
	令和 2 年	23	28	58	8	117
	令和元年	18	33	66	7	124
	平成 30 年	18	25	58	21	122
	平成 29 年	24	31	92	14	161
	平成 28 年	21	32	90	16	159
	平成 27 年	12	22	69	8	111

※ 林野等で発生した火災及び紛らわしい煙の調査や、高速道路上で発生した事故等に対する情報収集活動、他府県における災害発生に伴う応援出動のうち情報収集活動を実施したものなど。

文化財関係

京都市内の主な文化財火災（年表）

発 生 年 月	概 要 等		
昭和5年12月	南 区	教王護国寺（東寺）	伽藍堂焼失
昭和7年4月	伏見区	醍醐寺	五大堂（国宝）焼失
昭和11年5月	東山区	蓮華王院	三十三軒堂（国宝）床下焼損
昭和14年8月	伏見区	醍醐寺	経蔵（国宝）焼失
昭和22年5月	東山区	智積院	寢殿焼失
昭和25年7月	北 区	鹿苑寺（金閣寺）	金閣（国宝），木造坐像（国宝）焼失
昭和37年7月	中京区	壬生寺	本堂，地藏菩薩坐像（重文），木造四天王立像（重文）焼失
昭和37年9月	右京区	妙心寺	鐘楼（重文）焼失
昭和41年5月	右京区	霊雲院（妙心寺内）	書院（重文）壁紙焼失
昭和41年7月	北 区	大徳寺	方丈の障壁画（重文）焼失
昭和50年8月	伏見区	與杼神社	本殿（重文）焼失
昭和51年1月	左京区	平安神宮	拝殿及び本殿焼失
平成5年4月	右京区	仁和寺	金堂，御影堂（重文）等の一部焼失
平成5年4月	左京区	三千院	往生極楽院（重文）の一部焼失
平成5年4月	東山区	青蓮院	茶室好文亭焼失
平成12年5月	左京区	寂光院	本殿，地藏菩薩立像（重文）焼失

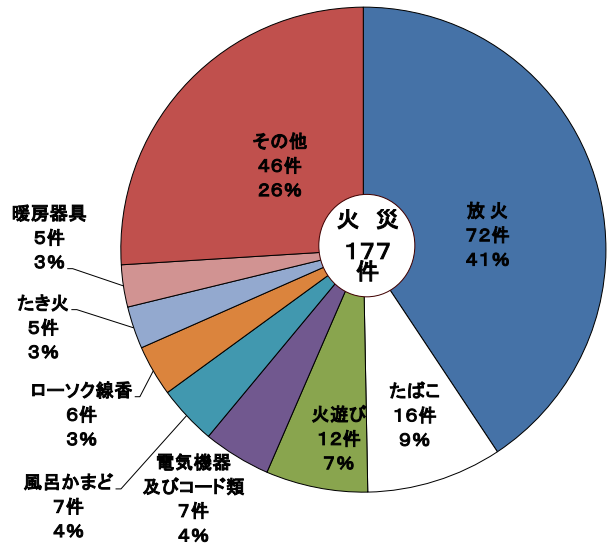
特定文化財対象物の火災発生状況（S23～）

※「特定文化財対象物」とは、国・府・市の指定・登録文化財等、貴重な建造物等を消防局長が指定したものです。現在 1,090 件の社寺等を指定して、指導の強化を図っています。

原因別の火災発生状況

京都市消防局が発足した昭和23年から令和7年3月末までに177件の火災が発生。

特定文化財対象物の敷地内で発生した火災（原因別）



特定文化財の指定状況（1,090 対象物）

（令和7年4月1日現在）

	合計	1号 対象物 世界遺産	2号対象物 国、府、市の指定建造物				3号対象物 指定美術工芸品（国、府、市の指定美術工芸品）が所在する防火対象物					4号対象物 国、府、市の登録文化財が所在の防火対象物				5号 対象物 その他
			小計	国	府	市	小計	国※1	府	市	修理※2	小計	国	府	市	
北区	96	2	23	14	3	6	25	17	1	6	1	16	12	0	4	30
上京区	144	0	26	12	5	9	42	34	4	2	2	24	22	0	2	52
左京区	178	2	35	22	3	10	49	38	3	8	0	38	27	3	8	54
中京区	103	1	17	5	0	12	29	21	1	6	1	34	28	0	6	22
東山区	151	1	31	17	6	8	42	32	5	4	1	15	13	0	2	62
山科区	37	0	7	2	1	4	4	2	1	1	0	7	5	0	2	19
下京区	89	1	13	8	0	5	33	22	2	6	3	21	14	0	7	21
南区	20	1	3	1	0	2	5	2	0	3	0	2	2	0	0	9
右京区	161	4	36	13	13	10	45	18	5	22	0	13	9	1	3	63
西京区	41	1	8	2	2	4	9	6	0	3	0	3	1	0	2	20
伏見区	70	1	9	6	0	3	14	8	2	4	0	13	9	0	4	33
合計	1,090	14	208	102	33	73	297	200	24	65	8	186	142	4	40	385

※1 3号の国には、重要有形民俗文化財（祇園祭山鉾）の関係対象物数を含む。

2 3号の修理は、美術工芸品の修理を行う対象物数

文化財市民レスキュー体制一覧（238 対象物）

（令和 7 年 4 月 1 日現在）

行政区 (対象物数)	対象物名				
北 (12)	氷室神社	平野神社	光悦寺	源光庵	賀茂別雷神社
	大徳寺	清水寺	円成寺	常照寺	久我神社
	正伝寺	遣迎院			
上京 (13)	頼山陽書斎	雨宝院	宝慈院	本満寺	浄土院
	北野天満宮	廬山寺	妙覚寺	妙顕寺	石像寺
	宝鏡寺	引接寺	大報恩寺		
左京 (30)	来迎院	曼殊院	心光院	草生町公民館	靈鑑寺
	峰定寺	寂光院	聖護院	涌泉寺	勝林院
	満願寺	岩倉具視幽棲旧宅	積善院	檀王法林寺	貴船神社
	大原観音堂	由岐神社	野村町公民館	三宅八幡神社	賀茂御祖神社
	岡崎神社	鞍馬寺	浄楽堂	帰源寺（慈眼堂）	栖賢寺
	志古淵神社	崇道神社	瀧澤家住宅	吉田神社	駒井家住宅
中京 (18)	旧神先家	下御霊神社	柳神社	矢田寺	川崎家住宅
	八木（南）家	神泉苑	本能寺	行願寺	蓮光院
	八木家	京都ハリストス正教会		堀野記念館	京都聖三一教会
	壬生寺	小川家住宅	天性寺	日本キリスト教団京都御幸町教会	
東山 (48)	清水寺	龍眠庵	靈雲院	法観寺（八坂の塔）	妙法院門跡
	宝徳寺	勝林寺	桂昌院	清閑寺	新日吉神社
	東福寺	善慧院	願成寺	新熊野神社	蓮華王院
	靈源院	大機院	天得院	尊勝院	方広寺
	同聚院	一華院	萬寿寺	粟田神社	安井金比羅宮
	正覚庵	芬陀院	浄心寺	良恩寺	高台寺
	永明院	東光寺	常光院	大蔵寺	春光院
	光明院	南明院	清住院	法性寺	圓徳院
	栗棘庵	莊嚴院	建仁寺	瀧尾神社	
	盛光院	即宗院	金剛寺	正法寺	
山科 (30)	福應寺	三之宮	大圓寺	厨子奥公会堂	日向大神宮
	勧修寺	當麻寺	諸羽神社	折上神社	阿弥陀寺
	八幡宮	西宗寺	徳林庵	雙林院	本願寺山科別院
	南殿光照寺	長福寺	大石神社	毘沙門堂	岩屋神社
	随心院	歓喜光寺	岩屋寺	妙応寺	安祥寺
	大乘院	阿彌陀寺	山科神社	本圀寺	稱名寺
下京 (13)	角屋	保昌山	平等寺	大行寺	長性院
	輪違屋	透玄寺	常楽寺	光藺院	金光寺
	長講堂	燕庵	仏光寺		
南 (4)	大福寺	倉掛神社	福田寺	光福寺	
右京 (32)	高山寺	車折神社	般若寺	法金剛院	福德寺
	神護寺	今宮神社	平岡八幡宮	常寂光寺	慈眼寺
	木島坐天照御魂神社	檀林寺	二尊院	落柿舎	宝泉寺
	天龍寺	祇王寺	厭離庵	化野念仏寺	中道寺
	金剛院	滝口寺	慈眼堂	愛宕念仏寺	常照皇寺
	臨川寺	梅宮大社	西明寺	八幡宮社	清凉寺
	福王子神社	春日神社			
西京 (21)	浄住寺	玉村家住宅	本願寺西山別院	樫本神社	勝持寺
	大蔵神社	地藏院	喜春庵	谷ヶ堂最福寺延朗堂	華嚴寺
	善峯寺	月読神社	五社神社	千光寺	長福寺
	廣見寺	法輪寺	大原野神社	宝菩提院願徳寺	正法寺
	松尾大社				
伏見 (17)	西養寺	藤森神社	常泰寺	龕前堂	御香宮神社
	與杼神社	観音寺	上三栖薬師堂	飛鳥田神社	伏見稻荷大社
	赤間薬師堂	恵福寺	萱尾神社	善願寺	天穂日命神社
	西方寺	法界寺			

鑑 識 の 実 施 状 況

鑑識実施件数

■ 過去 5 年間の鑑識及び技術支援の件数

	鑑 識			技術支援 ※2	合 計
	電気関係	油類関係	その他※1		
令和 6 年度	13	7	4	46	70
令和 5 年度	21	10	2	50	83
令和 4 年度	15	4	5	42	66
令和 3 年度	11	7	4	49	71
令和 2 年度	11	9	3	51	74

備考：※1 「その他」は、電気関係及び油類関係以外の鑑識（例：収去した残さ物に付着した物質の分析、カセットガラストープ等の鑑識）

※2 「技術支援」は、署員が実施する火災原因調査に対し、予防課員が撮影補助、資料提供及び助言等を行ったもの。

防火対象物

業態別の防火対象物数 (令和7年4月1日現在)

令別表区分	業態	計
1 項イ	劇場、映画館等	26
1 項ロ	集会場等	252
2 項イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等	35
2 項ロ	遊技場、ダンスホール	41
2 項ハ	性風俗店	8
2 項ニ	カラオケボックス、インターネットカフェ等	23
3 項イ	待合、料理店等	55
3 項ロ	飲食店	3,458
4 項	物品販売店舗、展示場	1,711
5 項イ	旅館、ホテル、宿泊所	3,007
5 項ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	18,068
6 項イ	病院、診療所、助産所	559
6 項ロ	老人福祉施設、児童福祉施設、障害者施設等	393
6 項ハ	保育所、老人福祉施設、児童福祉施設、障害者施設等	785
6 項ニ	幼稚園、特別支援学校	100
7 項	小学校、中学校、高等学校、大学、各種学校等	497
8 項	図書館、博物館等	46
9 項イ	蒸気浴場、熱気浴場等	0
9 項ロ	公衆浴場	75
10 項	駅舎、停車場	73
11 項	神社、寺院、教会等	1,409
12 項イ	工場、作業場	3,467
12 項ロ	スタジオ	3
13 項イ	自動車車庫、駐車場	256
13 項ロ	航空機格納庫	2
14 項	倉庫	1,592
15 項	前各項に該当しない事業場	4,549
16 項イ	特定複合用途	7,623
16 項ロ	特定外複合用途	5,650
16 の 2 項	地下街	2
17 項	文化財	(221)
18 項	アーケード	22
その他	一般住宅、長屋等	1,582
合 計		55,369

※ 17 項（文化財）は単独で成立する用途ではないため、合計数に含みません。

行政区別の防火対象物数 (令和7年4月1日現在)

査察区分	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	計
合 計	3,972	4,119	5,880	6,889	3,605	3,651	5,289	5,406	5,354	3,302	7,902	55,369

消 防 用 設 備 等

過去 10 年間の消防用設備等に関する届出件数

	工事整備対象設備等 着工届出書	消防用設備等（特殊消防用設備等） 設置届出書
令和 6 年度	2, 139	3, 714
令和 5 年度	2, 194	3, 627
令和 4 年度	1, 986	3, 331
令和 3 年度	1, 785	2, 976
令和 2 年度	1, 741	2, 956
令和元年度	2, 119	3, 577
平成 30 年度	1, 956	3, 532
平成 29 年度	2, 023	3, 674
平成 28 年度	2, 366	3, 467
平成 27 年度	2, 060	2, 907

過去 10 年間の完成検査件数

	完成検査数	検査数※
令和 6 年度	3, 692	4, 010
令和 5 年度	3, 563	3, 901
令和 4 年度	3, 291	3, 638
令和 3 年度	2, 850	3, 181
令和 2 年度	2, 873	3, 223
令和元年度	3, 404	3, 935
平成 30 年度	3, 411	3, 845
平成 29 年度	3, 544	3, 929
平成 28 年度	3, 310	3, 700
平成 27 年度	2, 809	3, 239

※中間検査等を含む件数を計上している。

消 防 同 意

過去 10 年間の消防同意及び通知に係る取扱状況

	同 意※1	通 知※2
令和 6 年度	3, 119	1, 862
令和 5 年度	3, 036	1, 851
令和 4 年度	3, 072	2, 024
令和 3 年度	3, 399	2, 080
令和 2 年度	3, 618	2, 328
令和元年度	3, 642	2, 407
平成 30 年度	3, 647	2, 252
平成 29 年度	3, 527	2, 279
平成 28 年度	3, 633	2, 302
平成 27 年度	3, 775	2, 214

※ 1 同意 … 建築物の計画段階から消防機関が建築確認申請書等の審査を行い、防火安全対策の確保や火災発生時の被害軽減を図るもの。

※ 2 通知 … 防火地域及び準防火地域以外の地域において建築される住宅で消防同意が不要となるもの。

行政区別の消防同意及び通知件数

(令和 6 年度中)

	同 意	通 知
北	313	143
上 京	236	36
左 京	249	298
中 京	304	69
東 山	124	45
山 科	265	130
下 京	217	55
南	293	119
右 京	506	180
西 京	162	312
伏 見	450	475
合 計	3, 119	1, 862

危険物

危険物施設の状況

(令和7年4月1日現在)

行政区別	区分	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計	少量取扱所	総 計	
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般				小計
	北	2	2		1	16		8	2	29	17			4	21	52	118	170
	上京		5		1	19				25	6	3		8	17	42	106	148
	左京		25	1	3	36		2		67	23	2		21	46	113	214	327
	中京		20		2	29		2		53	7	1	1	16	25	78	175	253
	東山	4	10	4	4	21			3	42	2	1		11	14	60	96	156
	山科	2	29		1	11		2	1	44	23	1		7	31	77	193	270
	下京		7	1	8	12		4		32	14	1		6	21	53	183	236
	南	6	140	6	5	81		62	5	299	53	5		49	107	412	544	956
	右京	2	42	10	2	46		6	2	108	27	1	1	27	56	166	257	423
	西京		7		2	11		8		28	20			2	22	50	150	200
	伏見	9	89	35	3	82		72	11	292	66	1		46	113	414	482	896
	合計	25	376	57	32	364		166	24	1,019	258	16	2	197	473	1,517	2,518	4,035

許可数量別施設数

(令和7年4月1日現在)

製造所等の別 区別	製造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計	
		屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般		小 計
5 倍以下	6	204	14	24	137		103	10	492	13	5		96	114	612
5 倍を超え 10 倍以下	5	77	16	8	83		9	8	201	20	5		56	81	287
10 倍を超え 50 倍以下	11	66	22		116		42	6	252	69	6	2	33	110	373
50 倍を超え 100 倍以下	1	12	5		23		6		46	25			9	34	81
100 倍を超え 150 倍以下		11			3		6		20	12			1	13	33
150 倍を超え 200 倍以下		4			2				6	21				21	27
200 倍を超え 1000 倍以下	2	1							1	97			2	99	102
1000 倍を超え		1							1	1				1	2
合 計	25	376	57	32	364		166	24	1,019	258	16	2	197	473	1,517

類別施設数

(令和7年4月1日現在)

製造所等の別 区別		製造所	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計	
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般		小 計
単 独	第1類		1						1				3	3	4	
	第2類		3			1			4				1	1	5	
	第3類															
	第4類	16	347	56	32	363		166	24	988	258	16	2	185	461	1,465
	第5類		1							1						1
	第6類			1						1						1
混 在		9	24						24				8	8	41	
合 計		25	376	57	32	364		166	24	1,019	258	16	2	197	473	1,517

高 圧 ガ ス 施 設

高圧ガス保安法の関係施設件数

(令和7年4月1日現在)

区分	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	合計
第一種製造者	0	2	6	9	9	10	7	15	9	1	14	82
第二種製造者	15	33	66	73	19	26	120	78	84	28	90	632
第一種貯蔵所	0	1	1	1	1	0	0	2	1	2	0	9
第二種貯蔵所	4	4	17	14	4	6	8	28	15	9	20	129
販売所	33	23	54	63	9	43	48	93	79	27	98	570
特定高圧ガス消費施設	0	1	1	1	1	3	0	3	3	5	5	23
容器検査所	0	0	0	3	0	1	0	4	3	0	4	15
施設合計	52	64	145	164	43	89	183	223	194	72	231	1460

液化石油ガス施設

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律の関係施設件数

(令和7年4月1日現在)

区分	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	合計
販売事業所	5	2	3	4	3	2	1	9	6	5	4	44
保安機関	5	2	3	4	3	3	1	7	6	5	4	43
貯蔵施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
特定供給設備	1	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	6
充てん設備	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	3	9
特定液化石油ガス 工事事業者	3	6	6	7	2	10	3	23	9	13	20	102
合計	14	10	16	15	8	15	5	45	21	26	31	206

職 員 数

過去 10 年間の職員数の状況

	現在員※	初任教育生	再任用職員
令和 7 年度	1,523	61	55
令和 6 年度	1,523	45	62
令和 5 年度	1,521	39	93
令和 4 年度	1,550	29	105
令和 3 年度	1,578	31	130
令和 2 年度	1,589	33	175
令和 元年度	1,598	49	152
平成 30 年度	1,632	38	137
平成 29 年度	1,645	35	117
平成 28 年度	1,670	42	89

※現在員は初任教育生及び再任用職員を除く。

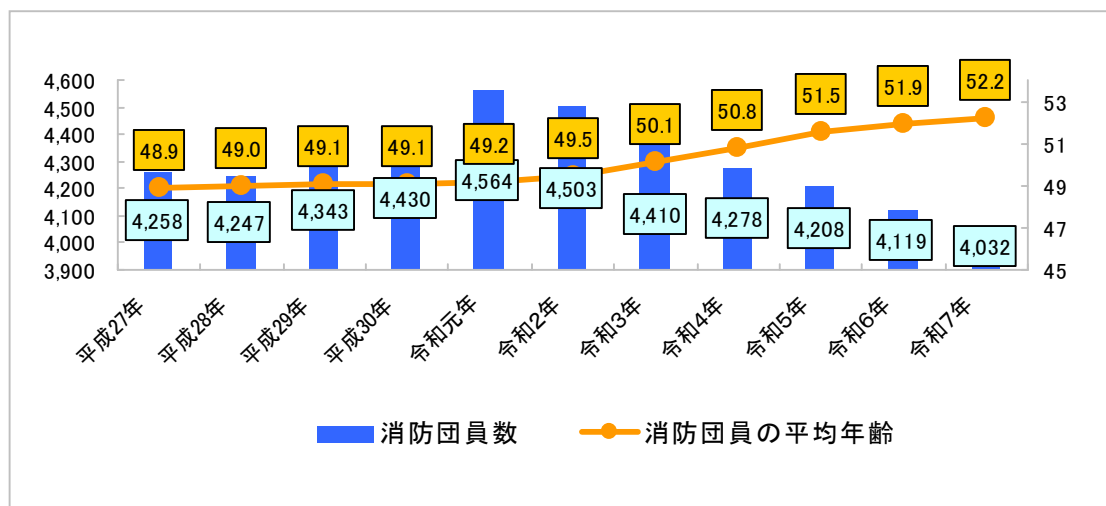
消 防 団 関 係

消防団員数の状況

■ 消防団員の増加と高齢化

令和7年4月1日現在の消防団員数は、前年に比べ87名減少の4,032名で、昨年に引き続いて減少となりました。

消防団員の平均年齢は緩やかに上昇を続けており、令和7年4月1日現在で52.2歳と、10年前の48.9歳と比較して、3.3歳上昇しています。

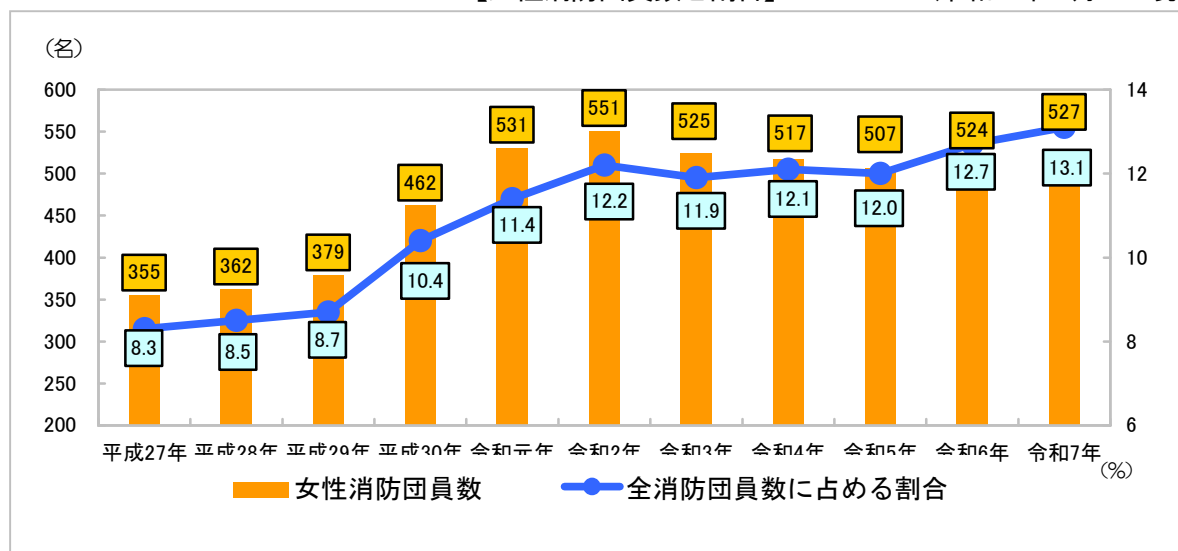


■ 女性消防団員の現況

女性消防団員数は、令和7年4月1日現在で527名と、前年に比べ3名増加となり、女性消防団員の全消防団員数に占める割合は、10年前は7.8%であったのが、令和7年4月1日現在で13.1%となっています。

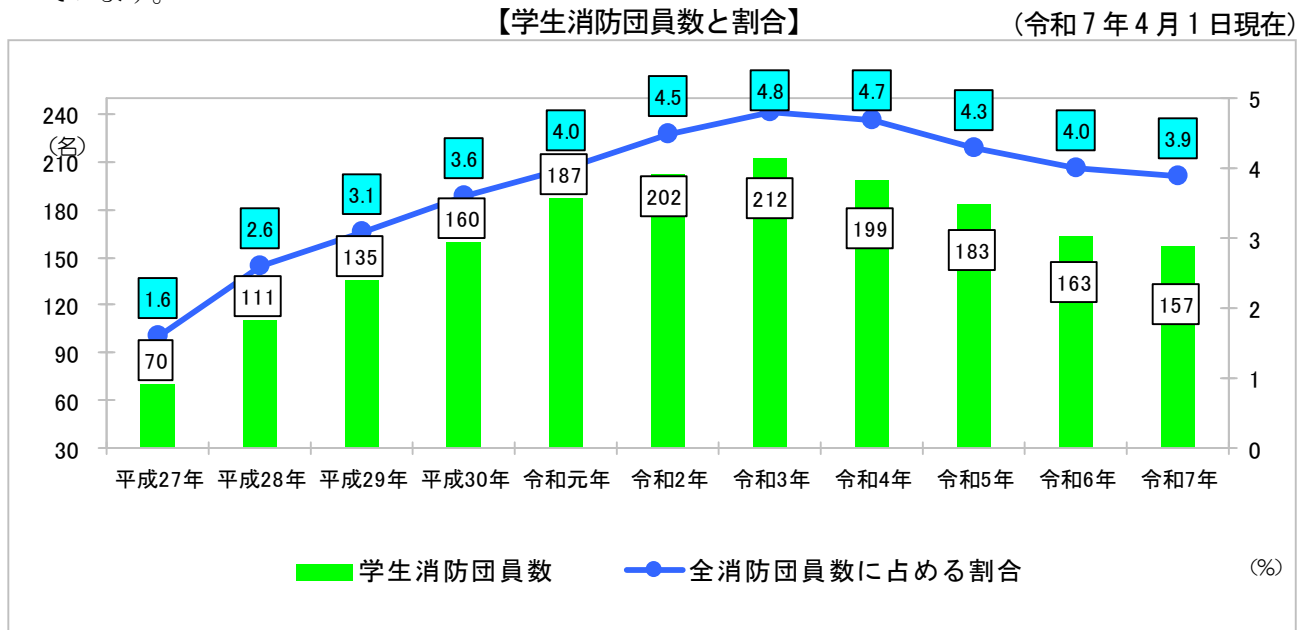
【女性消防団員数と割合】

(令和7年4月1日現在)



■ 学生消防団員の現況

学生消防団員数は、令和7年4月1日現在で157名と、前年に比べ6名減少となり、学生消防団員の全消防団員数に占める割合は、10年前は1.6%であったのが、令和7年4月1日現在で3.9%となっています。



京都市消防団総合査閲の状況

■ 京都市消防団総合査閲の開催状況

昭和 32 年～昭和 39 年	10 月	各地元で開催
昭和 40 年～昭和 50 年	9 月	
昭和 51 年, 昭和 52 年	9 月	消防学校 (伏見区)
昭和 53 年～昭和 59 年	8 月	
昭和 60 年, 昭和 61 年	7 月	
昭和 62 年～平成 20 年	6 月	
平成 21 年～平成 26 年	6 月	消防活動総合センター (南区)
平成 27 年～平成 29 年	5 月	
平成 30 年～令和元年	6 月	
令和 2 年～令和 4 年	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
令和 5 年～	6 月	消防活動総合センター (南区)

■ 京都市消防団総合査閲の実施内容

昭和32年～昭和50年	点検礼式、消火栓操法、小型動力ポンプ操法、防水シート操法
昭和51年～昭和58年	点検礼式、消火栓操法、防水シート操法
昭和59年～平成8年	点検礼式、消火栓操法
平成9年～平成17年	点検礼式、小型動力ポンプ操法
平成18年～平成26年	点検礼式、小型動力ポンプ操法（分岐管使用に変更）
平成27年～令和元年	点検礼式、消防訓練（放水を伴う訓練に変更）
令和2年～令和4年	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
令和5年～	点検礼式（服装点検と手帳点検を統合）、消防訓練

※ その他、業務実績及び各種簿冊の点検を昭和32年から継続して実施

■ 過去 10 年間の消防団総合査閲受閲分団

受閲分団名	28 年度	29 年度	30 年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
北消防団	雲ヶ畑分団	上賀茂分団	鳳徳分団	柏野分団	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止			大宮分団	紫竹分団	元町分団
上京消防団	出水分団	桃菌分団	成逸分団	室町分団				春日分団	滋野分団	翔鸞分団
左京消防団	八瀬分団	上高野分団	川東分団	久多分団				松ヶ崎分団	広河原分団	新洞分団
中京消防団	明倫分団	竹間分団	朱雀第三分団	本能分団				柳池分団	朱雀第八分団	城巽分団
東山消防団	一橋分団	清水分団	有済分団	六原分団				修道分団	栗田分団	弥栄分団
山科消防団	音羽分団	勸修分団	山階分団	鏡山分団				山階南分団	大宅分団	大塚分団
下京消防団	郁文分団	格致分団	菊浜分団	醒泉分団				稚松分団	七条第三分団	格致分団
南消防団	陶化分団	南梅逕分団	吉祥院分団	久世分団				塔南分団	東和分団	上鳥羽分団
右京消防団	葛野分団	弓削分団	安井分団	梅津分団				西院第一分団	高雄分団	細野分団
西京消防団	嵐山東分団	桂東分団	桂坂分団	松陽分団				桂川分団	川岡分団	松尾分団
伏見消防団	南浜分団	春日野分団	納所分団	藤ノ森分団				竹田分団	向島分団	小栗栖分団

消防団充実強化のための取組状況

■ 過去 10 年間の消防団防災ハイスchoolの実施状況

平成 27 年度	16 校	3,399 名	令和 2 年度	4 校	1,617 名
平成 28 年度	16 校	2,632 名	令和 3 年度	12 校	2,486 名
平成 29 年度	25 校	8,814 名	令和 4 年度	18 校	5,537 名
平成 30 年度	30 校	6,581 名	令和 5 年度	20 校	4,912 名
令和元年度	33 校	9,708 名	令和 6 年度	25 校	3,007 名

■ 過去 10 年間の京都市学生消防団活動認証制度の認証状況

平成 27 年度	10 名	令和元年度	22 名	令和 5 年度	20 名
平成 28 年度	15 名	令和 2 年度	32 名	令和 6 年度	22 名
平成 29 年度	17 名	令和 3 年度	31 名		
平成 30 年度	24 名	令和 4 年度	32 名		

■ 京都市消防団協力事業所表示制度の認定状況

令和 7 年 4 月 1 日現在	99 事業所を認定
------------------	-----------

■ 消防団充実強化実行チームの活動状況

- ・平成26年度～平成28年度：広報チーム、交流チーム、教育チーム（3チーム）
- ・平成29年度～現在：SNS運営、フェスタ企画、入団促進、交流会企画（4チーム）

平成26年度 3チーム 計67名	第1回京都市消防団フェスタの開催（平成26年11月30日、梅小路公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の開設
	消防団紹介リーフレットの作成（17、650枚）
	団員教育用ホームページの開設及び掲載動画の作成
平成27年度 3チーム 計74名	第2回京都市消防団フェスタの開催（平成27年11月29日、梅小路公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の運営
	消防団活動紹介パンフレットの作成（25、000部）
平成28年度 3チーム 計85名	第3回京都市消防団フェスタの開催（平成28年11月27日、岡崎公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計12回）
	消防団事例発表会（集まれ、団員のWA!）の開催
平成29年度 4チーム 計71名	団員教育用ホームページの内容充実
	第4回京都市消防団フェスタの開催（平成29年11月26日、梅小路公園）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計18回）
平成30年度 4チーム 計63名	女性・学生消防団員意見交換会の開催（合計4回）
	第5回京都市消防団フェスタの開催（平成30年11月25日、梅小路公園）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計10回）
令和元年度 4チーム 計64名	女性・学生消防団員意見交換会の開催（合計4回）
	第6回京都市消防団フェスタの開催（令和2年11月17日、梅小路公園）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計15回）
令和2年度 4チーム 計58名	女性・学生消防団員意見交換会の開催（合計3回）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計3回）
令和3年度 4チーム 計54名	学生消防団員意見交換会の開催（合計1回）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計5回）
令和4年度 4チーム 計60名	消防団員意見交換会（学生、女性、全団員対象）の開催（合計2回）
	消防団フェイスブック及びインスタグラム「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計9回）
令和5年度 4チーム 計60名	消防団員意見交換会（学生、女性、全団員対象）の開催（合計4回）
	第7回京都市消防団フェスタの開催（令和5年11月26日、梅小路公園）
	消防団フェイスブック及びインスタグラム「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計19回）
令和6年度 4チーム 計45名	消防団員意見交換会（学生、女性、全団員対象）の開催（合計3回）
	第8回京都市消防団フェスタの開催（令和6年11月17日、梅小路公園）
	消防団フェイスブック及びインスタグラム「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計11回）
	消防団員意見交換会（学生、女性、全団員対象）の開催（合計3回）

自主防災会・市民関係

自主防災組織の設置状況

(令和7年4月1日現在)

	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	合計
自主防災会数	19	17	27	23	11	13	23	15	27	17	35	227

事業所と自主防災会との連携

(令和7年4月1日現在)

協力体制件数	160
参画事業所数	194
延べ参画自主防災会数	240

訓練実施状況

(令和6年度中)

年度	自主防災会 総合防災訓練実施件数
令和6年度	208

市民消防表彰の状況

(令和6年度中)

表彰区分	自主防災会	自主防災部	防災推進功労者	防災功労者	事業所	合計
市長表彰	17	17	12	12	20	78
局長表彰	17	17	24	12	31	101

応急手当の普及啓発

令和 6 年度の救命講習実施状況

講習区分	時間	内容	修了者数
普通救命講習	3 時間	・ 成人を救命対象とした応急手当	19,281 名
		・ 小児、乳児及び新生児を救命対象とした応急手当	5,992 名
上級救命講習	8 時間	・ 成人に対する応急手当 ・ 小児、乳児及び新生児に対する応急手当 ・ その他の応急手当	804 名
応急手当普及員	24 時間 (8 時間×3 日間)	普通救命講習の内容に加え、小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法や骨折などの外傷の手当、搬送法など、更に幅の広い応急手当を学ぶ講習	440 名
救命入門コース	90 分 又は 45 分	胸骨圧迫と A E D の使用方法が中心の、小学 5・6 年生を対象とした講習	933 名

消 防 水 利 数

市内における消防水利数の状況

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

消火栓	防火水槽	その他水利	計
26,012 基 (83.7%)	2,753 基 (8.9%)	2,313 基 (7.4%)	31,078 基

消防装備・安全教育関係

消防車両整備件数

(令和6年度中)

種 別	件 数
継 続 検 査	60
定期点検整備	344
臨 時 整 備	1,364

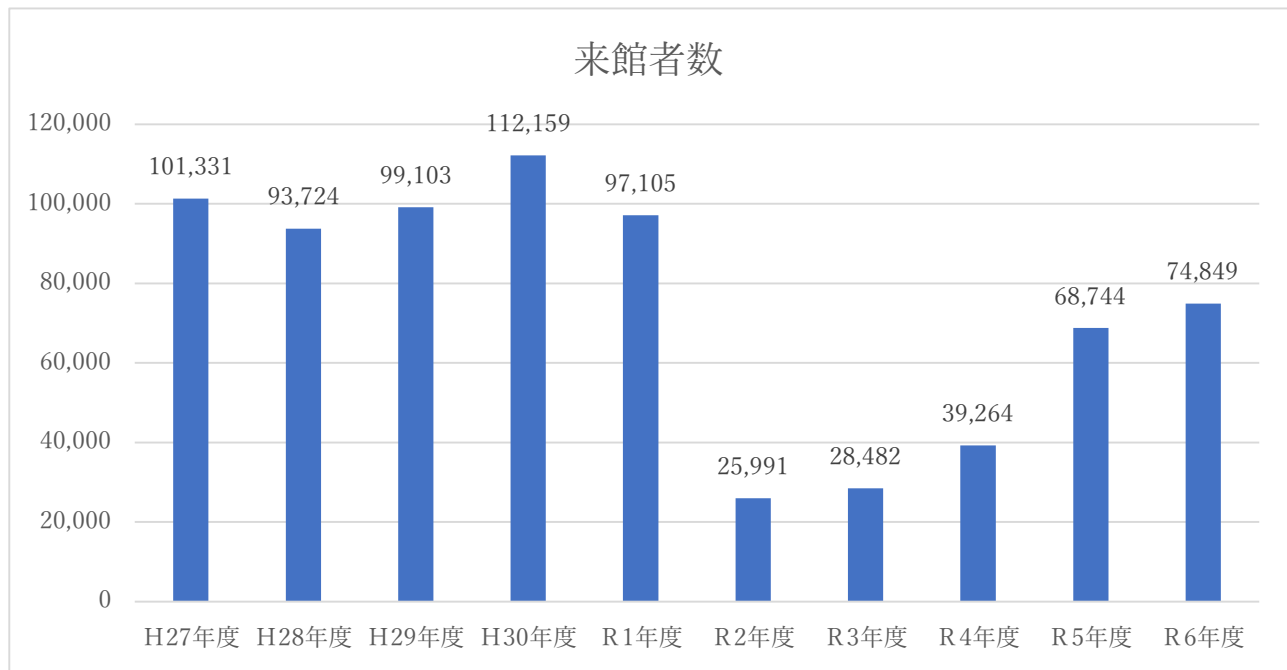
各消防署（消防分署）等における安全運転教育実施数

(令和6年度中)

項 目	回 数
職 場 に お け る 安 全 運 転 教 育 (安全運転管理者・外部講師等)	2回以上
安全衛生委員会等における検討	2回以上
危 険 予 知 訓 練	6回以上
交 通 事 故 防 止 の 事 例 検 討	6回以上
安 全 運 転 技 能 向 上 訓 練	3回以上
学校教育における安全運転教育	6回
消 防 機 械 操 作 指 導	2回

市民防災センターの来館者数

過去 10 年間の市民防災センターの来館者数



防火管理講習関係

市民防災センターにおける防火管理講習等の実施状況

(令和6年度)

講習名	種類	受講人数
甲種防火管理講習	新規講習	2,160
	再講習	104
乙種防火管理講習		158
防災管理講習	新規講習	99
防火・防災管理講習	新規講習	1,300
	再講習	72
自衛消防業務講習	新規講習	534
	再講習	386
防火対象物点検資格者講習	新規講習	34
	再講習	71
防災管理点検資格者講習	新規講習	11
	再講習	46

広 報 ・ 広 聴 活 動

■ 過去 10 年間の主な広報活動の状況

年 度	報道発表	市民しんぶん掲載件数	業界紙（誌）掲載件数
令和 6 年度	58	100	17
令和 5 年度	136	81	11
令和 4 年度	141	84	18
令和 3 年度	145	122	9
令和 2 年度	100	114	14
令和元年度	150	158	9
平成 30 年度	165	152	16
平成 29 年度	210	178	13
平成 28 年度	174	176	21
平成 27 年度	175	192	16

※報道発表数は、令和 5 年度までは報道発表及び取材案内の件数。令和 6 年度からは報道発表のみの件数

■ 過去 10 年間の国内外の行政機関等の視察状況

年 度	国際交流		消防関係者		行政関係者等		計	
	回数	延べ人数	回数	延べ人数	回数	延べ人数	回数	延べ人数
令和 6 年度	2	16	10	54	1	2	13	72
令和 5 年度	3	41	10	28	6	48	19	117
令和 4 年度	3	46	17	89	3	88	23	223
令和 3 年度	0	0	7	22	1	2	8	24
令和 2 年度	0	0	4	24	3	6	7	30
令和元年度	5	66	11	62	2	26	18	154
平成 30 年度	7	59	12	128	5	85	24	272
平成 29 年度	7	80	15	155	4	92	19	327
平成 28 年度	3	34	14	52	3	87	20	173
平成 27 年度	4	69	8	87	3	54	15	210

■ 過去 10 年間の消防情報

年 度	情報種別							計
	苦情	要望	意見	相談	問合せ	感謝	その他	
令和 6 年度	95	681	12	170	52	112	57	1, 179
令和 5 年度	89	672	13	172	81	125	48	1, 200
令和 4 年度	78	674	14	162	80	109	38	1, 155
令和 3 年度	54	688	11	112	64	133	50	1, 112
令和 2 年度	53	720	10	147	86	134	54	1, 204
令和元年度	52	679	11	142	46	112	66	1, 108
平成 30 年度	53	922	7	194	90	135	79	1, 480
平成 29 年度	65	943	10	234	91	183	94	1, 620
平成 28 年度	56	816	18	261	109	182	79	1, 521
平成 27 年度	57	1, 022	22	293	111	185	122	1, 812

■ 過去 10 年間の電話対応（代表電話（令和 3 年度～）、消防相談電話（～令和 2 年度））

年 度	情報種別							計
	苦情	要望	意見	相談	問合せ	感謝	その他	
令和 6 年度	18	2	8	1	21	2	0	52
令和 5 年度	27	10	12	22	19	6	7	103
令和 4 年度	31	4	6	14	9	3	7	74
令和 3 年度	21	4	3	11	76	2	11	128
令和 2 年度	3	0	4	50	1, 060	3	125	1, 245
令和元年度	7	5	6	53	2, 646	10	110	2, 837
平成 30 年度	7	5	2	121	2, 301	1	138	2, 575
平成 29 年度	6	30	3	58	2, 364	6	81	2, 548
平成 28 年度	8	4	1	22	2, 722	2	5	2, 764
平成 27 年度	12	4	2	25	2, 761	3	10	2, 817

※ 令和 3 年 1 月 31 日に消防相談電話を廃止したため、令和 2 年度は令和 3 年 2 月 1 日以降の代表電話対応件数も計上している。



KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

KYOTO IS A SAFE CITY MADE BY THE BONDS
BETWEEN INDIVIDUALS AND BETWEEN PEOPLE
IN THE COMMUNITY.

Homepage



X (旧 Twitter)



Instagram



Facebook

